

小倉記念病院 循環器内科だより

つなぐ

Vol.41

2021.3月

2021年2月、透析患者さんへの経皮的動脈弁植え込み術「TAVI」が解禁された。

これまでTAVIは、外科手術リスクを伴う重症の大動脈弁狭窄症の患者さんのための治療だったが、現在では外科手術と同等の効果が得られることが証明され、適応の拡大が図られている。昨年3月には日本循環器学会から大動脈弁狭窄症に対する治療ガイドラインの改定が行われ、より多くの患者さんがTAVIの恩恵を受けられるようになった。

そして2021年2月、日本での治療も終了し透析患者さんへのTAVIが開始されることになった。しかし、現時点では安全性を担保するために、TAVI指導施設もしくは専門施設且つプロクター在籍施設だけが透析患者さんへのTAVI治療を行うことを許されている。この要件を満たす医療機関は九州でたった3施設だけだ。

当院は九州唯一のTAVI指導施設として九州各地の透析施設とつながり、その役目を全うする。



第50回

小倉循環器内科セミナー

2021年 3月30日(火) 18:00~18:45

座長 / 小倉記念病院 副院長 循環器内科主任部長 安藤 献児



01 【講演】

透析患者の合併症について

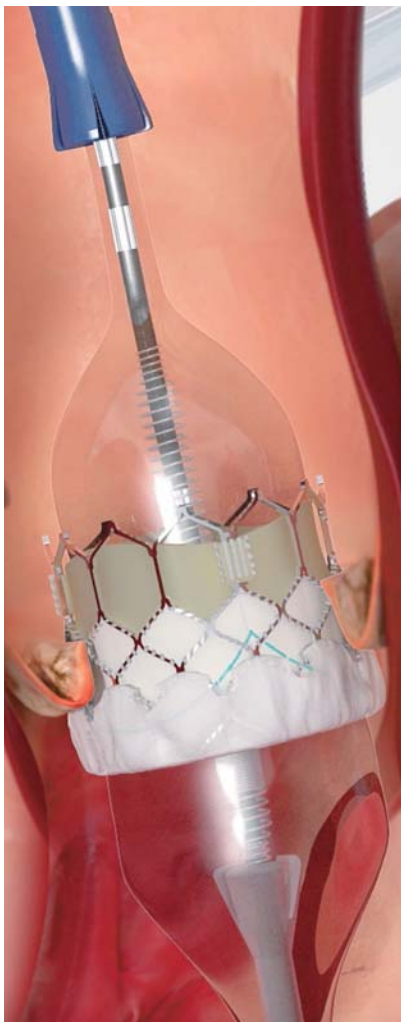
小倉記念病院 腎臓内科 副院長 金井 英俊



02 【講演】

透析患者へのTAVI解禁について

小倉記念病院 循環器内科 部長 白井 伸一



参加方法



ZOOMによるweb参加のみとなります!

zoomの事前登録は不要ですが、事前登録しておくことでリマインドメールが届きます。



PCの場合

小倉記念病院ホームページから①病院案内→②市民公開講座・勉強会・研究会のご案内→③勉強会・研究会→④Zoomボタンをクリックで参加が可能になります。



スマホの場合

右記のQRコードを読み込んでいただくと参加が可能になります。

